

## 知事から各部長への指示事項

- 本日8名の新たな感染が県内で確認されました。直近1週間の感染者が16名で、感染経路不明が過半数に及んでいます。
- このため、県の「感染症対応の目安」のステージを「警戒（オレンジ）」に引き上げることにしました。
- 現段階での対応方針ですが、ここ数日確認されている新たな感染は「会食」が契機と疑われる事例も多く、県民の皆さまには、会食時に関して、今後2週間、可能な範囲で規模を縮小していただく、あるいは時間を短縮していただく取り組みをお願いする呼び掛けを行うこととします。
- 全国的には、連日、感染者数が過去最多を更新したと報道されています。特に、東京、大阪、名古屋といった大都市部、北海道などでは、本県よりさらに上のステージに到達しかねない状況で感染が拡大しています。北海道、大阪、東京では、G○T○トラベル事業の一時停止や自粛要請、飲食店への時間短縮営業の要請も行っている状況です。
- 本県は、現時点ではG○T○キャンペーンや各種イベントの制限、飲食店等への時間短縮営業の要請などを求める段階にはまだ至っていないと捉えていますが、感染がさらに加速・拡大していくことになると、より厳しい制約を求めることが必要になっていくことになり、県民の皆さまの生活や社会経済活動への影響も大きくなることが危惧されます。
- 現時点では、国も高知県も「経済活動の回復」と「感染防止対策」の両立を追求していく中ですので、これ以上の感染拡大を防ぐために新たな取り組みが必要な状況です。
- 各部局においては、業界団体で策定された感染防止のガイドラインに基づく感染防止対策がきちんととられているかどうか、改めて確認してもらうよう所管の事業者に対して周知し、不十分な場合には対策の徹底を要請していただきたいと思います。
- 県立施設についても、改めて感染防止対策ができているかチェックしてください。

- また、医療面では、今後、感染者が引き続き増えていく場合を想定すると、医療機関の負担が増加することが懸念されます。医療機関の負担を軽減するため、軽症者については「宿泊療養施設」で治療していただく選択肢を準備しておく必要がありますので、運用開始に向けて直ちに準備を進めてください。

以上